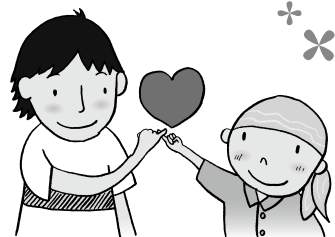


いのちのぬくもり

GIFT



特定非営利活動法人骨髄バンクサポート新潟 ニュースレター Vol. 29 (2019年2月発行)

設立10周年式典終了!! 今まで応援してくださったみなさまへ 感謝の気持ちでいっぱいです。



高田北城高等学校吹奏楽部様演奏



副市長様ご挨拶



ご来賓の皆様



感謝状贈呈の皆様



日本骨髄バンクから感謝状をいただきました



絵本「春ちゃんは元気です」読み聞かせ



トークショーの様子



楽しいジャンケン大会



勝った人には巨人軍からプレゼント

式典に参加して

NPO法人骨髄バンクサポート新潟設立10周年に寄せて

新潟県上越地域振興局健康福祉環境部 骨髄バンク担当 山本 一理

この度は、NPO法人骨髄バンクサポート新潟の設立10周年に際し、心よりお祝い申し上げます。

貴法人におかれましては、設立以来、患者さんとドナーさんに寄り添い、尊い命を救うため骨髄バンクに対する理解を深める様々な活動に日々御尽力されていることに深い敬意と感謝を申し上げます。

先月、骨髄バンクサポート新潟設立10周年記念イベントに参加させていただきました。日ごろから地域住民にドナー登録を呼びかけておりますが、患者さんやドナーさんの声を直接聞ける機会はなかなかないので、非常に貴重な機会でした。骨髄移植治療をされた齋木さんの言葉からは、患者さんやその御家族の思いや葛藤、また、患者さんや御家族にとって、ドナーさんがいかに尊く、大きな存在であるかということに改めて感じることができました。また、実際に骨髄を提供された長瀬さんの「患者さんの苦しみに比べたら、提供なんてたいしたことない」という爽やかな言葉は私含め会場一同の心に力強く響いたことと思います。

今後、患者さんやドナーさんの思いに寄り添い、一人でも多くの尊い命が救われることを願い、微力ながら尽力いたします。

ドナー 長瀬 拓弥

「あなたがドナー候補に選ばれました」登録してから10年以上、ついにこの電話が。この時点で自分が提供する気満々だったが他の候補者が10人いるので、選ばれなかったら仕方ない。ただなんとなく選ばれる気はしていた。ドナーに選ばれてからは自分のせいで提供が中止にならぬよう、日々に見直しした。そして手術当日、手術直後は数時間は起き上がれず腰の痛みがあった。その後一か月は腰痛が残ったが、患者さんの治療の辛さに比べたら自分の痛みなんて大したことではない。こんな少しの負担で一人の命が助かるのであれば私は何度でも提供したい。登録は簡単に出来るがいつ候補になるのかは分からない。その時のタイミング、状況によっては提供出来ないかもしれない。ただ、あなたの骨髄を待っている人は必ずいる。あなたの小さな一歩、小さな勇気が直接一人の命、そして家族を救う。こんなに尊い経験は他にはない。あなたが救える命はそこにある。

県立高田北城高校吹奏楽部のみなさんから

◇高田北城高校吹奏楽部部長の吉村有加です。NPO法人骨髄バンクサポート新潟10周年記念式典にお招きいただきありがとうございました。今回の式典に参加したことで、日々健康に生きていられることは決して当たり前ではないと改めて実感しました。何気ない日常だとしても、今日を終え明日を迎えられることに感謝して過ごしていきたいと思いました。そして、簡単には折れない強い心を持ち続け、たった一度の大切な人生を歩んでいきたいと思いました。

◇副部長の町田優樹です。講演会に参加して、身近に苦しい闘病生活を送った方や骨髄ドナーの方などがいないので貴重なお話しが聞けてとてもよかったです。私は白血病という病気を漠然としか知ってなくて、講演会を聞いて白血病のことを詳しく知れましたし、闘病生活のつらさ、苦しさも知ることができました。骨髄ドナーの方がおっしゃられてた、「自分の悩み事なんて小さかった。骨髄ドナーに登録するだけで助かる命がある。」という言葉に感動しました。骨髄ドナーの方がもっと増えればいいなと思ったし、私も少し考えてみようかなと思いました。

◇高田北城高校吹奏楽部、副学生指揮者の渡部青空です。今日のオープニング演奏では、いろんな世代の方に楽しんでもらえるように曲を選びました。ゆっくりの曲、アップテンポでノリノリな曲など様々でしたが、それぞれの曲の雰囲気を作れるように練習してきました。ステージに上がり多少の緊張はありましたが、練習の中でみんなでやってきたことを最大限出せるように指揮、演奏しました。一・二年生全員で行う外部での演奏は今日で最後になりましたが、楽しんで演奏することができてよかったです。

◇高田北城高校吹奏楽部学生指揮者の小出芽依です。今回は「オーレンプラザ上越」での演奏で、普段の外部演奏よりも音が響くため、演奏者も指揮を振っている私もとても楽しい演奏することができました。また、普段の私達の活動をあまり知らなかったかもしれないいろいろな方々に演奏を聞いていただけて、とても良い機会となりました。今後の様々な活動も、聞いてくださる方が楽しめる演奏を目標にがんばっていきます。

◆活動報告

👑チャリティーゴルフコンペ

9月30日(日)柏崎石地シーサイドカントリークラブにてチャリティーコンペを行いました。40名の皆様から参加いただきました。初参加の方々も多く、毎年輪が広がっています。花の米様、ゴルフショップ小山様、菊水酒造様、サントリービバレッジサービス様、ダイドードリンコ様、ひなの宿ちとせ様、キューピットバレイスキー場様、ニノックススキー場様から今年も協賛いただきました。御礼申し上げます。



☺模擬ドナー登録会&骨髄バンククイズ

10月13日(土)県立直江津中等教育学校の文化祭「ナオフェス」にて模擬ドナー登録会を行いました。クイズに参加してくださった方は400名！その中でひときわ回答の早いご夫婦がいらっしゃいましたのでお聞きしましたら、なんと夫婦それぞれドナー経験者でした。上越地区でドナー登録が増え、それに伴い経験者も増え、ドナー登録に対する垣根が低くなっていることを実感できた瞬間でした。



☺休日集団ドナー登録会

10月28日(日)上越教育大学の学祭にてドナー登録会を新潟県主催で行いました。事前に保健所の方と打ち合わせをして、どうしたら関心を持ってもらえるか？とアイデアを出し合い、骨髄バンククイズをチラシの裏に印刷してもらったり、新潟県のゆるキャラも応援に来てもらいました。当日は、直江津中等教育学校の学生ボランティアも5名参加してもらい、多くの人にチラシを配り10名の方から登録してもらいました。ありがとうございました。



☺新潟県へ要望書提出

12月27日県内3団体にて溝口副知事へ要望書を提出しました。要望書の説明とドナー助成制度についても県民全体の制度としての推進をお願いしました。その後副知事からは、骨髄バンクへドナー登録していただくというサプライズがあり、参加者一同嬉しい気持ちとなお一層の協力体制を期待しました。



☺説明員・地区普及広報委員研修会

2019年1月12日東京で研修会がありました。当法人からは6名が参加しました。骨髄バンク事業の現状や献血並行型での説明の仕方(時間がない方向け)などを詳しく教えていただきました。今回は新潟県の現状について「にいがた骨髄バンク応援団」の鳴海さんがお話して下さり、他県との違いを痛感しました。内容が濃くて3時間という長丁場でしたが、あっという間に感じました。来年もぜひ開催していただきたいと思います。



☺タオルハンカチ・文具の贈呈

今年度もイオン上越店様から「幸せの黄色いレシートキャンペーン」で県内3病院へお届けすることが出来ました。その中の一つ、がんセンター新潟病院の患者様からお菓子をいただきました。長岡赤十字病院からは感謝状をいただき、直接はお渡しできませんが喜んでいただけることが実感できてうれしい気持ちになりました。



*お願い*毎月11日にはイオン上越店でお買い物をして、黄色いレシートを当法人ボックスへ入れてください。

☺【語り部】 理事長 斉木桂子

●平成30年10月23日(火)、上越市立有田小学校3年生と保護者72名に『骨髄バンクを通して命について考えてみよう』というテーマで語り部を行いました。骨髄バンクを知らない生徒さんが大半でしたが「病気と闘うのは大変」「骨髄バンクに協力したい」という声も寄せられました。



●平成30年11月30日(金)、福井県福井市立足羽中学校全校生徒と保護者520名に絵本『春ちゃんは元気です』の朗読会のあと『骨髄移植を通して命について考える』と題し、語り部を行いました。骨髄バンクに関する〇×クイズのほかスライドショーで二人の息子の治療の様子を見てもらいました。その後は感想や質問が絶えず、大変有意義な会でした。

●平成31年1月22日(火)、新潟県立高田高等学校安塚分校2年生30名に、保険の授業として『骨髄バンクについて』語り部を行いました。骨髄バンクに関する知識クイズやスライドショーを上映すると涙する生徒さんもあり、骨髄バンクの役割を感じ取って貰えました。

◆平成30年度ドナー登録会・登録人数

●当法人が参加した会場（献血並行および休日登録会）

・ 6月6日（水）東京電力(株)柏崎刈羽電子力発電所	23名	・ 6月12日（火）刈羽村生涯学習センター「ラピカ」	6名
・ 7月27日（金）デンカ(株)青海工場	9名	・ 9月7日（金）上越テクノスクール	25名
・ 10月5日（金）ミヤトウ野草研究所(株)	22名	・ 10月28日（日）上越教育大学	10名
・ 11月4日（日）県立看護大学	16名	・ 1月7日（月）上越市役所	23名

*上越保健所（4月～12月） 2名……保健所職員担当

●長岡千秋献血ルーム（7月～1月：第4水曜日）…県内3団体にて持ち回り担当

7月25日	4名	8月22日	6名	9月26日	5名	10月24日	3名
11月28日	4名	12月26日	3名	1月23日	3名		

●献血ルームばんだいゆとりろ（7月～1月：第3水曜日）…県内2団体にて持ち回り担当

7月18日	0名	8月15日	4名	9月19日	3名	10月17日	5名
11月21日	1名	12月19日	3名	1月16日	3名		

まごころからのご寄付をありがとうございました

（平成30年4月1日～平成31年1月末まで）

- 湯沢花まつり募金様 ○大潟カップ祭り募金様 ○新潟県立高田高等学校「高高祭」募金様
- チャリティーゴルフコンペ参加者様 ○サントリービバレッジサービス(株)様 ○(有)双葉自動車様
- (公財)新潟県スキー連盟上越協議会様 ○(一社)生命保険協会新潟県協会様 ○ダイドードリンコ(株)様
- 神喰キミ様 ○丸田トヨ子様 ○岡村光弘様 ○原博明様 ○齋木美恵子様 ○小林啓様
- 田中明美様 ○高館紀子様 ○川村留美子様 ○阿部孝子様 ○本間道雄様 ○上原浩治様
- 楡井辰雄様 ○金子玲子様 ○横山美春様 ○金子芳子様 ○木澤百合子様 ○井澤敏子様
- 山本孝子様 ○岩崎由香子様 ○新部恵子様 ○榎熊みち代様 ○高澤大介様 ○二所宮智子様
- 西谷亮様 ○南雲正一様 ○星野登美子様 ○松澤政子様 ○田中登志夫様 ○鈴木昌成様
- 松矢公子様 ○安藤早苗様 ○西山和代様 ○ハヤシミカ様 ○小池和子様

～そのほか10周年記念協賛として多くの方からご協力をいただきまして誠にありがとうございました。～

◆ご寄付のお願い—当法人の活動は皆様方の善意に支えられています。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。◆

○銀行口座 新潟県労働金庫 高田支店 普通 5485124

○郵便振替口座 00500-5-97142 NPO法人骨髄バンクサポート新潟

第11回通常総会のご案内

日 時：2019年4月21日日曜日 13:00～ 会 場：上越市市民プラザ2階 第8会議室

お忙しいことと思いますが、よろしくお願ひ致します。なお、正会員の方には後日総会資料と共に出欠のおハガキを同封いたしますので、締め切り日までにはご返信くださいますようお願い致します。

◆日本骨髄バンクの現状（2018年12月末現在）

患者の状況		ドナーの状況	
患者登録者数(累計)	55,511	登録受付ドナー数(累計)	758,473
患者登録現在数	2,930	ドナー登録現在数	493,627
(うち国内登録患者現在数)	1,347	30年新規登録者数(1月～12月)	35,085
HLA適合患者数(累計)	44,166	HLA適合報告ドナー数	303,199

*患者登録現在数は、患者登録数（累計）から登録取消された患者数および移植実施患者数を引いた数です。

*HLA適合報告ドナー数は複数適合したドナーの数を差し引いた実適合ドナー数を表示しています。

◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員		賛助会員	
個人一口	2,000円より	個人一口	2,000円より
団体一口	10,000円より	団体一口	10,000円より
ボランティア活動を一緒にして下さる方 総会での議決権あり		資金援助をして下さる方 総会での議決権なし	

骨髄バンクへのお問合わせ ☎03-5280-1789 日本骨髄バンク

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟

HP <http://kbsniigata.jimdo.com>

〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 ☎ 025-546-7337

FAX 025-546-7338 Mail kbsniigata@gmail.com